

萌丘東幼稚園
萌丘東保育園 ほいくだより

2021

ひがしっ子 8月



園長コラム

幼稚園は夏休み期間ということもあり、いつもより静かな今日この頃です。先日の夏祭りは幼稚園も登園日であったため、大変賑やかな日となりました。少し背が伸びていたり、表情が大人っぽくなっていたり、ちょっとした期間でも成長するものです。

そんな幼稚園のこども達とも次会うのは9月。その日の帰りのバスでこども達とそんな話をしていたのですが、1か月と言うのは、結構長くて寂しいものです。こども達はあっけらかんとしていましたが……。夏休み期間に心と体のカバンの中に、いろいろなものを詰め込んで、より大きく育ってくれることと思います。

さて、いよいよ2学期の到来です。今までに培った信頼や愛着を基礎に、自分でやってみようと思う気持ちを広げる保育が増えてきます。

「自分でできることは自分です。できないことはやってくれる。少しできることならよりできるように助けてくれる。ほとんどできそうならできるまで見守ってくれる。」

このような他者とのかわりがあることで、こどもは成長し、格好いい自分に近づいていき、新たな自信を獲得していきます。そのことで体は離れていきますが、心は絆を深めていきます。

保育はどこまで認め、どこまで叱るといいのかと言った、距離感や程度の悩みが付きないものです。子育ても同じだと思います。そんなときに、こどもと関わる目安になる考え方です。

0～2歳児クラスの1か月

落ち着いた園庭の中で

暑い日が続いていたので、連日水遊びをしているこども達の姿が沢山見られました。入る子はプールに、難しい子は水をかけてもらうなど、初めて経験するような子もいますので、その子に合わせて楽しい時間をつくり出していました。0歳児クラスも徐々にお友達が増えてきて、だんだんクラスらしくなってきたのでこれからが楽しみです。



真っ青！

今年の夏祭りも保育の一環としてこども達だけで実施しました。年長さんが作ったレインボー神輿が今年の主役。保育者もこども達を盛り上げるのが本当に得意で、こどもの気持ちが分かっていると、あっという間にテキ屋さんにも早変わりできてしまうので頭が下がります。今年が一番人気はブルーハワイのかき氷だったようです。食べ終わった後に舌を見せ合っこしている姿に嬉しい気持ちにさせてもらいました。



3～5歳児クラスの1か月

こういう時間が大切

毎日のように水遊びを楽しんでいる姿が東園の日常でした。この時期はひたすらに楽しく遊び、英気を養う時間が多く見られます。幼稚園の子達のご家族と、保育園の子達はその分園で、と言ったところでしょうか。ここで貯めたエネルギーが2学期の成長に繋がっていきます。どうぞ時間の限り遊んであげてください。





絶景かな

過去ベスト3に入るくらいの気持ちの良い天気の中、広がる雲海を見たときのこども達の歓声と瞳の輝きを見て、この情勢の中でも実施できて本当によかったと感じました。前を歩く友達の頑張りに刺激を受けたり、滑り落ちないために歩き方を工夫してみたりと、この場でしか感じられない五感を沢山刺激されたようです。殺生石にも立ち寄り、九尾の狐の話を盛り込むなど、発表会に向けたお話づくりを見据えて、保育者の仕掛けも光る一日となりました。

